

チューリップの球根を寄贈

10月13日、上三川町更生保護女性会から町内7小学校に対して、チューリップの球根が寄贈されました。

本事業の実施にあたり、宮澤道子会長は「県更生保護連盟からの依頼事業の一つとして、私達上三川町更生保護女性会では、各7校に新1年生が入学する頃にはきれいに咲いていただきたいと思い、この活動を展開しております。」と話してくれました。



明治小創立150周年

11月1日、明治小学校創立150周年記念式典・講演会が開催されました。

式典では、児童を代表して6年生の鶴見和亮さんが「挨拶と笑顔で満ちあふれた学校にしたい。卒業生のように目標に向かって頑張りたい。いつか成長した姿を見てもらいたい。」と誓いの言葉を述べました。

講演会では、卒業生で東京音楽大学大学院生の福丸光詩さんが「学校の勉強は夢を叶えるための練習です。自分と周りの人が幸せになれる夢を探してほしい。」と在校生に向けてメッセージを送りました。



上三川小で収穫祭・ハロウィンイベント

11月1日、上三川小学校で同校児童が育てたさつまいもを焼きいもにして食べる「収穫祭」と、上三川小学校地区社会福祉協議会による「ハロウィンイベント」が行われました。

収穫祭では、佐藤秀彦校長から「この収穫祭は約40年以上続く伝統行事です。自然や収穫祭に関わってくれた方に感謝して、焼きいもを味わってください。」と挨拶があり、児童たちは、おき火でじっくり焼かれた焼きいもを、美味しく食べていました。

ハロウィンイベントでは、仮装した同地区社協役員やPTAが各クラスを回り、児童たちにお菓子をプレゼントしました。また、イベントに町マスコットキャラクターの「かみたん」も駆けつけ、児童たちは大喜びでした。



秋の交通安全県民総ぐるみ運動

9月21日から30日までの10日間、秋の交通安全県民総ぐるみ運動が実施されました。

コロナ禍により縮小して行ってきましたが、元の体制に戻し、たくさんの方にご協力いただきました。運動期間中には、各種交通安全関係団体による啓発活動が行われ、街頭指導や啓発品配布等を通して、交通安全意識を持つことの重要性を訴えました。



上三川小学校ふれあいお楽しみ会

10月1日、上三川小学校で上三川小学校地区社会福祉協議会主催の「ふれあいおたのしみ会」が行われました。

今年は、ジャグリング世界3位に輝いた小さなサーカス団「たらったらった」の大道芸ショーや起震車(地震)体験コーナー、キッチンカー、ペーゴマ・けん玉コーナー、上三川少年少女合唱団によるステージなどが行われ、来場された方々は各ブースを回りながら楽しんでいました。



中学生海外等派遣事業

10月7日から9日までの3日間、福島県天栄村「プリティッシュヒルズ」において、令和5年度(第23回)中学生海外等派遣事業を開催し、町内3中学校の2年生28名が参加しました。

「プリティッシュヒルズ」到着後、入国審査のシミュレーションを経て、「インタビューオリエンテーリング」や「サイエンスチャレンジ」など、体験を通して学んでいく講座で、3日間を通して計6講座受講しました。2日目の夕食では、緊張した面持ちで、テーブルマナーを学びながらディナーコースを体験しました。また、フリータイムでは、現地スタッフと英語でのコミュニケーションを図ったり、与えられたアクティビティに取り組んだりしました。

参加した生徒は、スタッフや生徒間で積極的に英語での交流を行い、語学研修とともにコミュニケーションの大切さを学び、充実した3日間となりました。

